

社会資本総合整備計画
都市再生整備計画 事後評価シート
岡本駅周辺地区(第二期)

令和 2 年 3 月

栃木県宇都宮市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	宇都宮市		地区名	岡本駅周辺地区(第二期)			面積	308ha			
交付期間	平成26年度～平成30年度		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	3,563百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路:東西自由通路,市道20171号線 ・高次都市施設:河内生涯学習センター ・土地区画整理事業:岡本駅西地区 										
			提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業:雨水管渠,雨水貯留槽 										
	当初計画から削除した事業		基幹事業	公園:岡本駅西地区1号・3号公園		削除/追加の理由			土地区画整理事業の進捗状況を踏まえた見直しにより削除。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	指標への影響なし	
			提案事業	地域創造支援事業:防火水槽,河内体育館駐車場整備		他の関連事業などにより整備を行うこととなったため削除。						指標への影響なし		
	新たに追加した事業		基幹事業	道路:市道6444号線		JR岡本駅東口駅前広場を市道20171号線から路線変更したため追加。						指標への影響なし		
		提案事業	-		-						-			
交付期間の変更		当初	平成26年度～平成30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-							
		変更	-		-		-							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	消防困難地域の解消	ha	9.4	H25	6.3	H30	モニタリング	評価値	○	あり	岡本駅西土地区画整理事業による道路整備の進捗により、狭隘道路の解消が進み、また、消火栓設置による消火活動範囲が拡大したことにより、消防困難地域の範囲が目標以上に減少した。	-	
	指標2	医療施設等までの到達時間短縮	分	11	H25	5	H30	モニタリング	評価値	○	あり	当初は駅東口より、踏切を横断しながらの通行であったが、JR岡本駅の橋上駅舎・東西自由通路や西口駅前広場の新設、また岡本駅西線などの都市計画道路の整備により、歩行者の東西往来が可能となり、歩道の整備も進んだことから、医療施設等までの到達時間が目標通り短縮された。	-	
	指標3	河内生涯学習センター年間利用回数	回/年	3,522	H24	3,900	H30	モニタリング	評価値	○	あり	河内生涯学習センターは、生涯学習活動や地域交流の促進などの機能を備えた拠点であり、近隣の体育館や図書館などと効果的に結び付けたことにより、地域住民の相互交流の場として環境向上が図られ、目標値を上回る年間利用回数となった。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	モニタリング	評価値	-	-	-		
	その他の数値指標2	-	-	-	-	-	-	モニタリング	評価値	-	-	-		
	その他の数値指標3	-	-	-	-	-	-	モニタリング	評価値	-	-	-		
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・JR岡本駅西口駅前広場や東西自由通路の利用が開始され、岡本駅西土地区画整理事業による都市計画道路の整備が進んだことにより、バスやタクシーが乗入れを始めるなど、駅を起点とした新たな交通環境が創出されている。 ・暮らしやすい住環境の整備により、自治会等の活動において駅前広場での夏祭りなどのイベントの実施や自主防犯、清掃活動など地域コミュニティの活性化が図られている。 													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況									今後の対応方針等		
	モニタリング		-									-		
	住民参加プロセス		<ul style="list-style-type: none"> ・JR岡本駅橋上駅舎や東西自由通路の計画策定において、地元住民との意見交換会を実施した。 ・景観形成重点地区の指定において、地元住民のアンケート調査やワークショップ等の意見を反映した。 									<ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ● 	<p>今後は公園整備において、ワークショップを開催し、整備計画に地域住民の意見を反映させながら、地域の特色を生かした公園づくりに取り組んでいく。</p>
	持続的なまちづくり体制の構築		<ul style="list-style-type: none"> 市のサポートにより、既存組織である自治会主導で防犯自主パトロール・地域清掃活動・花壇の整備等を定期的実施する持続可能な体制を構築。 									<ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ● 	<p>今後も生涯学習活動とまちづくり活動の拠点である河内生涯学習センターにおける人材育成の促進などにより、愛着のあるまちの形成に向け、地域の特色を生かしたまちづくりを支援していく。</p>

様式2-2 地区の概要

岡本駅周辺地区(第二期) (栃木県宇都宮市)都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	大目標 地域交流拠点である岡本駅周辺の交通結節機能の強化と安全・快適で暮らしやすい住環境のまちづくり 目標1:JR岡本駅周辺の基盤整備の推進により、市街地の安全性及び防災性を向上し、暮らしやすい住環境を創出する。 目標2:交通利便性の向上や交通結節機能の充実を図り、誰もが安全で快適に利用できる、持続可能な交通環境を実現する。 目標3:機能的な行政サービスの提供を図り、地域を支えるまちづくり活動を促進する。	消防困難地域の解消	単位:ha	9.4	H25	6.3	H30	6.2
	医療施設等までの到達時間短縮	単位:分	11	H25	5	H30	5	H30
	河内生涯学習センター年間利用回数	単位:回/年	3,522	H24	3,900	H30	4,931	H30
	その他の 数値指標1		従前値		目標値		評価値	
	—		—		—		—	

■基幹事業
高次都市施設
(河内生涯学習センター)

○関連事業
消防防災施設整備事業
(防火水槽)

■基幹事業
道路事業
(東西自由通路)

□提案事業
地域創造支援事業
(雨水貯留槽)

■基幹事業
道路事業
(市道6444号線)

■基幹事業
道路事業
(市道20171号線)

■基幹事業
土地区画整理事業
(岡本駅西地区)

○関連事業
土地区画整理事業(旧道路特会)
(岡本駅西地区)

○関連事業
都市再生区画整理事業
(岡本駅西地区)

□提案事業
地域創造支援事業
(雨水管渠)

○関連事業
宇都宮市公共下水道事業

高次都市施設(河内生涯学習センター)

道路事業(東西自由通路)

土地区画整理事業(岡本駅西地区:岡本駅西口駅前広場)

道路事業(市道6444号線:岡本駅東口駅前広場)

土地区画整理事業(岡本駅西地区)

道路事業(市道20171号線)

凡例
■ 基幹事業
□ 提案事業
○ 関連事業
■ 事業区域

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・JR岡本駅の橋上駅舎化や東西自由通路、駅前広場や都市計画道路の整備など、交通利便性の向上や東西連絡機能の強化などを進めてきたが、岡本駅周辺地区を立地適正化計画による都市機能誘導区域に位置づけたことから、さらなる交通結節機能の充実や都市機能の集約に向け取り組む必要がある。 ・岡本駅西土地区画整理事業の進捗により、狭隘道路の解消が進み、生活道路の安全性や利便性の向上が進んだが、交通量の増加における交通安全性や夜間の歩行者等の通行量の増加に対する防犯性を確保し、道路や公園等の整備を進める必要がある。 ・河内生涯学習センターの整備により、生涯学習活動等が促進され、年間利用回数は上回っているが、人口減少や少子超高齢化の進行等に伴い、まちづくり活動の参加者や担い手の不足による地域社会の活力低下が懸念されていることから、地域まちづくり活動のより一層の活性化を図る必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>《地域拠点に向けたまちづくりの推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市北東部の地域拠点の形成に向け、更なる駅へのアクセス性や利便性の向上を図るため、岡本駅西土地区画整理事業による都市計画道路の整備を優先的に進めるとともに、立地適正化計画における誘導施策の活用により、医療・福祉、子育て支援、商業などの都市機能や居住を誘導し、その都市機能や公共交通サービスが密接に連携することで、区画整理地区外にもその効果が波及し、拠点性が高められるよう事業を推進していく。 <p>《安全・安心で暮らしやすい住環境の形成》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡本駅西土地区画整理事業により、道路や公園の整備を推進することで、引き続き、狭隘道路の解消や交通安全性、防犯性、利便性の向上を図り、安全・安心で暮らしやすい住環境の形成に向け取り組んでいく。 <p>《地域における人づくりとまちづくりの機能の一体的促進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の更なる活性化を図るため、生涯学習活動とまちづくり活動の拠点として、地域住民が気軽に集い、河内生涯学習センターを活用した講座やイベント実施による交流の場を創出するとともに、生涯学習活動を通じて発掘した人材をまちづくり活動につなげていく支援に取り組んでいく。